

4月21日(月)

隣人

聖書朗読 ルカ 10:25~37

自分の隣人をさげすむ人は罪人。貧しい者をあわれむ人は幸いだ。

箴言 14:21

良い垣根が良い隣人をつくると言いますが、私は大体においてそれは本当だと信じます。プライバシー、境界線や領域を明瞭にすることで、安らかに落ち着ける所、そこに退却し、策を練り直し再構築するための場所を、持つことができるからです。

良い垣根はまた、「私は巻き込まれたくない」や「私をほっといて欲しい」というような、孤独でいたいというメッセージの代わりともなります。

隣人が、我が家の隣の小さな面積に大きな家を建てたとき、私たちはすばらしい夕焼けや、エサをあさっているうずらをもう見ることができなくなり、窓から入ってくる新鮮な空気も失ってしまいました。

私たちの間には塀が立てられました——高い格子、木々、防音壁、そして私たちの存在に対する無言の嫌悪のメッセージ。それから、ある日、私たちが外出中、長年飼っていて私たちの家族となっている犬が丘を転がり落ちて、我が家の裏庭のフェンスにはまってしまいました。気づいた隣人が犬を窮状から救い出すと、泥にまみれた犬の毛を洗って、傷の手当てをしてくれました。

私たちの隣人は私たちと同じ教会へは行きません。私たちと同じ政党を支持してはいません。しかし、いずれにせよ、神様が彼らを私たちの隣家としたのです。現在、私たちはお互いに気をつけて、お互いの子どもたちと孫たちのために祈りあっています。

聖歌 331

祈り お父様。あなたは私たちに良き隣人になれとおっしゃいました。あなたが私たちの人生に与えてくださった隣人に、良いことを恵みとして行うことができますように。

イエス様の御名において。アーメン。

ポール・トーマス

カリフォルニア州 ユカイパ

今日のカ

2014年4月21日~4月27日

翻訳 海澤弘美

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月22日(火)

快 適 の 水 準

聖書朗読 ルカ 18:18~27

人の心には多くの計画がある。しかし主のはかりごとだけが成る。

箴言 19:21

聖書は、自分が最良だと思ふ方法をもって神様に仕えようとしたある役人について語っています。彼は神様に仕えつつ自分の快適な人生をも続けたかったのです。もし彼が貧しい人に与えたとしても、それは犠牲ではありませんでした。その施しが彼の快適な生活のレベルを超えるということはなかったからです。

イエス様が彼の心をご覧になり、すべてを与えなさいと言ったとき、その人は、自分が慣れてしまった快適な生活を捨てることができないと思いました。その人は「ひどく嘆きながら」立ち去りました。

イエス様がこの若い男の心をご覧になったように、私たちが自分の心を見たとしたら、本当の愛とは何か、イエス様に頼まれてさえあきらめることが難しいものは何か、ということが分かるでしょう。イエス様に頼まれても、私たちが譲ることができない物や地位や楽しみとは何でしょうか？ 何ができずに、私たちはひどく嘆きながらイエス様から去るのでしょうか？

この若い男が、二度と自分自身にこれらの質問をしなかったことはあきらかです。

今日、あなたは自分の心を見ますか？ あなたがキリストに頼っている以上に頼っている何か隠れているのではありませんか？ あなたはそれを捨てて、何のためらいもなくキリストが導くままについて行く喜びを味わいたいと思いませんか？ イエス様はあなたと共におられます。

讚美歌 243

祈り 親愛なる神様。私はあなたの恵みに限界をしきたくはありません。あなたの愛と命とへりくだりを私が避けることなく、それらを見ることができるよう助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

アンドリア・ニモンズ・スミス
フロリダ州 ジャクソンビル

4月23日(水)

ヨ ハ ネ の 証 言

聖書朗読 ヨハネ 1:19~28

それどころか、からだの中で比較的弱いと見られる器官が、かえってなくてはならないものなのです。
Iコリント 12:22

神様が私たちの人生を計画なさっているというのをよく聞きます。私たちは、神に選ばれたイザヤやエレミヤやパウロのような、聖書の中の重要な登場人物について読みます。そして神様が私たちのために何を貯蔵してくださっているについて思いをめぐらすのです。

もし、私への神様のお召しが「ただクリスチャンの一人となる」というものであったらどうでしょうか？ 多分、私は自分の子どものためにクリスチャンホームを提供する親になることを使命とします。しかし神様は、私が孤独な人の友人となり、また助けの必要な人々を援助することができるように、私が一生独身であるように選ばれたのかもしれない。

パリサイ人は、バプテスマのヨハネに人を送って、ヨハネが救い主なのかエリヤなのかそれとも預言者なのか尋ねさせました。ヨハネは「そのどれでもありません」と言明しました。ヨハネは人々に、誰かを知らしめるためにそこにいたのです。それが彼への神様からのお召しでした。

イエス様は弟子たちに、仕える者になれと奨励しました。イエス様は『あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、みなに仕える者になりなさい。』(マタイ20:26)と言われました。ヨハネはこの考えをまじめに受けとっています。召使いの仕事の一つに、主人のくつのひもを解くというのがあります。ヨハネは、自分がその方のくつのひもを解く値打ちもないほどの誰かを人々に示すことが、自分への神様のお召しであると述べています。私たちは自分たちへ、神様からより高いお召しながされていると確信すべきではないでしょうか？

讚美歌 121

祈り 親愛なる主よ。私にしもべの心をください。重要な仕事に見えるものが、実は重要ではないと私に示し、すべての人が重要であるということを私に思い出させてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ティム・ウィルス
カリフォルニア州 マリブ

4月24日(木)

変化するという奇跡

聖書朗読 ヨハネ 2:1~11

この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。
ローマ 12:2

イエス様が行った最初の奇跡は、水をぶどう酒に変えたことでした。水がぶどう酒に変わっていく様子が、あなたには想像できますか？

すべてのものは時につれて変化します。最近、私は25年以上前に私の教室にいた学生に会いました。彼は私の見た目がまったく変わっていないと言いましたが、私には彼がお世辞を言っていると分かっていました。なぜなら、私の髪はグレーに、お腹は太くなっていたからです。

水をぶどう酒へ変えることによって、イエス様はご自分の奇跡の力を示しました。物事を変化させるという奇跡の力は、今日でもまだ可能ではありません。しかし、イエス様には、私たちの心や感情を変えるということが可能です。

あなたの人生で、何か変えたいことはありませんか？ イエス様に頼んで、今日、自分を変えていただきましょう！

*しばしば、非常に平凡な状況において、
時には付き合いにくい人々を通して、
神様が、自分のしもべに用意するように求める。
平凡で厄介なそれこそが、神様にとっては
「裂かれたパンと注がれたワイン」なのである。*

— D・W・ランバート

讃美歌 第二編 161

祈り ああ主よ。永遠のお父様。私たちを完全にあなたのものとして変えてくださるよう今日あなたにお願いします。あなたが、変化させることができる方であると、この世に私たちが身をもって示すことができますように。
イエス様の御名において。アーメン。

エディー・フィッツジュラルド
テキサス州 ラボック

4月25日(金)

神様は私たちが癒されるために私たちが傷つける

聖書朗読 ヨハネ 4:16~26

たとい悩みを受けても、主は、その豊かな恵みによって、あわれんでくださる。
哀歌 3:32

あなたは、最も避けたいと思っている事が心に湧き上がってきたために、座り込んで祈ったというようなことが今までにありますか？ 祈り始めるにつれ、あなたが話しているひどい言葉に、悪い行動にそしてあなたの周りに渦巻く罪に気づいたのでは？

神様は私たちが辱めるためではなく、私たちが癒すためにこれをなさいませ。神様は、私たちがするよりもずっと上手に、私たちの不完全さを治してくださいませ。癒しは私たちの内部で行われるので、そのままにしておいても良いのです。神様が私たちが完全にするために、それを行ってくださいませ。

これが、キリストが、打ちひしがれた女に彼女の夫について尋ねたときに、行ったことです。キリストは彼女の壊れた生活について知っていました。キリストは彼女を辱めることなく、彼女の内部で壊れているものを癒したのです。

イエス様が彼女に、神様を礼拝する者はまことによって礼拝しなければなりませんと話したとき、彼女にまことの自分を神様のもとへ差し出さなければならぬと教えたのです。私たちは自分を偽ったまま——私たちがなりたいたいと願う人になって——、神様のもとへ行くことはできません。まことによるのみです。

壊れた私たち自身を神様へ正直に差し出すときに、私たちは癒されるのです。神様が私たちの壊れた部分を指摘なさるときには、その豊かな愛が赦しであることもまた、示されます。

讃美歌 83

祈り 主よ。あなたに罪に満ちた壊れた私自身をそのまま捧げます。あなたが私に私自身の真実を示してくださいませと信頼しています。私を妨げているものから、完全ないのちへと私を導いてください。

イエス様の御名において。アーメン。

イーソン・E・ブラウン
ノースカロライナ州 ヘンダーソンビル

4月26日(土)

その光を求めよ

聖書朗読 ヨハネ 5:31~40

光は快い。太陽を見ることは目のために良い。

伝道者の書 11:7

ある若い母親が、毎年秋や冬になるとひどく気持ちがふさいでしまうことに気づきました。母親は、パソコンで「冬の憂鬱」という記事を見つけ、季節的情動疾患と呼ばれる病気についての説明を読みました。季節的情動疾患は、体内に脳の中のメラトニンを働かせるために必要な光が不足することによって起こります。病状が軽い場合は、電灯のそばに座ったり、窓をさえぎる庭木を刈り取ったり、壁を明るい色に塗り替えたりすることが治療になるようです。

イエス様は、バプテスマのヨハネのことを「燃えて輝くランプである」と、不信心者たちに言いました。神様のみことばは、いつも、光を求めるようにとっています。キリストとキリストに従う者たちがこの世の光なのです。日光の中にいると気持ちよいと感ぜませんか？

聖なる霊が、神聖なる光が、
私の悲しいところを励ます。
私の多くの苦しみを去らせ、
傷つき血を流している私のところを癒す。
聖なる霊は、神聖なり
この私のところの中に住まい、
どの偶像の王をも排除し、
最高位をひとり統治する。

—— アンドリュー・リード

讃美歌 326

祈り 親愛なる主よ。光と希望を私たちの人生に送ってくださってありがとうございます。この世の暗闇において私たちが光となることが出来ますように。

イエス様の御名において。アーメン。

ラレンダ・ライルズ・ロバーツ

カリフォルニア州 サウザンドオーク

4月27日(日)

あなたの魂を真に満足させなさい

聖書朗読 ヨハネ 6:60~71

あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。

詩篇 16:11

かばんやバック・・・私たちの誰もがそれを持っています。私たちが持ち歩くものには、感情的なもの、宗教的なもの、お付き合いに関するもの、またはこれらのすべてのものが含まれます。ここで言いたいのは、身の回り品を入れたバックを持ち歩くように、私たちは皆、精神的なものもバックのような形にして、持ち歩いているということです。

ここでちょっと、かばんやバックについて考えてみましょう。その役割は何でしょうか？ 私たちは出かけるときにそれを使います。そして、ある場所（または物、関係、楽しみ、熱中していること）から次の場所へ移動する時には、かばんやバックも自分と一緒に移動します。しかし、私たちの欲求をすべて満足させるような場所（または人）をみつければ、私たちはどこか別の場所へ行く必要はなくなります。かばんやバックを下ろしてそこへ落ち着きます。

イエス様がその場所なのです。イエス様がその人です。私たちのたましいが本当に満足し、それが永遠に続く場所がイエス様です。たましいはいつも満足することを求めています。私たちは性的な楽しみを求め、世俗的な富や力を求め、または宗教的な義務を求めようとさえします。しかし、これらのことでたましいを満足させることはできません。イエス・キリストだけが本当にたましいを満足させることができるのです。(詩篇 16:11)。

あなたは、まだ、本当の満足を求めてかばんやバックを運び続けていますか？ もしそうならば、聖なる方イエス様のもとへ行きなさい。イエス様の中にあなたは本当の満足を得るでしょう。

讃美歌 第二編 98

祈り 父なる主よ。私たちのバックをあなたの足元に差し出し、あなたの赦しとあわれみを受け取らせてください。ありがとうございます。

イエス様の御名において。アーメン。

チャック・ブライアント
テキサス州 ルブック